

2025 年 7 月 1 日

博報堂、音声ソリューションの開発・提供を担う新会社 「博報堂 SYNVOICE」の営業を開始

株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：名倉健司、以下博報堂）は、音声認識技術・音声解析技術・生成 AI を活用することで、顧客応対力の向上を目的としたシステムを開発・提供する「博報堂 SYNVOICE(シンボイス)」が本日 7 月 1 日より新体制で営業開始いたしましたのでお知らせいたします。

博報堂は 2020 年から顧客接点ソリューション開発専門チーム「gmove」を設立し、HAKUHODO CTI や AI 商談アシストアプリなど、音声認識・解析技術と生成 AI をかけあわせたサービスを中心に様々なソリューションを開発・提供してまいりました。生成 AI の革新が急速に進展する現代、迅速かつ効果的な開発体制の必要性が増す中で、今年 4 月 1 日に、これまでも事業で連携してきた音声ソリューションを提供する株式会社オプトエスピーを博報堂の 100%子会社としました。

そして本日 7 月 1 日より社名を「博報堂 SYNVOICE」とし、gmove 事業を統合して、新体制での営業を開始いたします。日々進化する AI 技術や音声解析技術の対応力、ソリューション開発力をさらに高めるための基盤を強化いたしました。

今後さらに博報堂 D Y グループ各社と協業し、当該領域の提供ソリューションの高度化を目指してまいります。

■博報堂「gmove」について

誰よりも販売の現場を理解し、真に役立つソリューションを開発・提供するために設立した「gmove」。SMS 配信サービス「SMSmarketingPlus」や、SMS とダイレクトメールを組み合わせたソリューション。SMS でのアンケートシステム、省スペースで設置できるデジタルサイネージや、オンラインで商談ロールプレイングを受講できる「オンライン接客ロープレサービス」、店舗における電話対応の課題解決のため、店舗向け CTI サービス「HAKUHODO CTI」、そして商談アシストアプリを展開してきました。

■株式会社オプトエスピーについて

1990 年創業。電話や WEB ミーティングなどを中心とした顧客接点を企業資産に変えるソリューションを提供。クラウド PBX、CTI、通話録音、音声認識、などを企業規模、業種問わず導入してきました。

gmove に関する開発で 2024 年より博報堂と協業し、2025 年 4 月より博報堂グループに参画。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 成田・西尾 koho.mail@hakuodo.co.jp